



病児看護センター

ベアーズデイサービスだより



2020.02 NO.2

こんにちは。病児看護センターベアーズデイサービスです。12月、1月はインフルエンザが流行し、利用者が多くありました。疾患が同じでも年齢差があり、関わりが難しいこともあります。今後とも一人一人に合わせた食事やケアを進めていきたいと思ひます。

●エピソード1

入所時はとても大人しく、保育者の問いかけに首を傾げる小学生の男児でした。「これはどうかなあ？」と誘ってみると、「やってみたい！」と興味を持った遊びは将棋でした。これをきっかけに心も打ちとけたようでした。その後ドミノ倒しを行いました。机に並べる姿は、非常に楽しそうで生き生きと作っておられました。それを見た看護師が「何かもっと大きい物を作ってみてよ。」とリクエストすると、男児は張り切って並べていました。手が止まることなく、積み木やマジブロックをすべて使い切るほどでした。一番頑張ったところ、工夫した点などを話す様子がとても誇らしく輝いていました。



3歳以上幼児や小学生の利用が多かったので、自分たちで遊びを考え、過ごす姿が見られました。熱の高い子や食欲不振の子には特に水分量を細目にチェックし、声掛けを行いました。



●エピソード2

幼児から小学生と幅広い子どもたちが初めて会うので、人見知りする子も多いです。そこで仲を深めようと考えたのが、手作り玩具の魚釣りでした。魚にはクリップ・釣り竿の先は磁石が付いていて、上手くくっ付けて釣るゲームです。なかなかくっ付かず小学生の女児は何度も挑戦していました。コツを掴むと、いっぱい獲れ、楽しそうに遊んでおられました。女児のお気に入りの遊びになり、デイサービスを利用した際は必ず行う遊びになりました。



【12月、1月に多かった病名】

- ・インフルエンザA
- ・水痘
- ・急性胃腸炎
- ・急性気管支炎
- ・溶連菌感染症でした。

病児看護センター ベアーズデイサービス

〒683-0257

米子市榎原1889-6

Tel (0859) 26-5599

HP <https://sfg21.com/day/>